

家の内外の安全対策

家の中の安全対策

1 家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

部屋が幾つもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。

2 寝室、子供やお年寄りのいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険。子どもやお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性があります。

3 家具の転倒を防ぐ

家具と壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定する。また、金具や固定器具を使って転倒防止策を完全に。

4 安全に避難するため、出入口や通路にもものを置かない

玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろなものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。

5 電気火災発生の防止

大地震が発生した際には、多数の火災が発生し、多くの人が命や財産を失っています。地震火災の原因の多くは電気が関連しており、電気機器等(電気ストーブ、電気コンロ等)の転倒による出火や、電気復旧時における通電火災(破損した電気コードのショートによる出火等)があります。避難の際は、ブレーカーを切りましょう。このような電気火災を防ぐため、感震ブレーカー等を設置しましょう。

※感震ブレーカーとは、あらかじめ設定した震度以上の地震が発生した場合に、自動的に電気の供給を遮断しますので、電気による出火防止に効果的です。

家具の転倒、落下を防ぐポイント

タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。

食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下に、軽い食器は上の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。

照明

チェーンと金具を使って数箇所止める。蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておく。

冷蔵庫

2ドアの場合は、扉と扉の間に針金などを巻いて、金具で壁に固定する。

テレビ

できるだけ低い位置に固定して置く(家具の上はさける)。

その他、転倒防止ジェル等で固定するのも有効。

ピアノ

本体にナイロンテープなどを巻きつけ、取りつけた金具などで固定する。脚には、すべり止めをつける。

風水害対策

大雨や強風はわたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。ふだんから気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。



大雨情報をキャッチ! こんなときのわが家の安全対策。

大雨注意報

大雨によって災害が起こるおそれがあると予想される場合。

大雨警報

大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合。

大雨特別警報

台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予測され、若しくは数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合。

上記に併せて、洪水注意報・洪水警報が発令されます。気象庁にて、地震により、地盤の緩みを考慮し、揺れの大きかった市町村については、大雨警報・注意報の発表基準を暫定的に引き下げて運用する場合があります。

- ラジオやテレビなどの気象情報に注意をする。
 - 市や防災関係機関の広報をよく聞いておく。
 - 停電に備え懐中電灯や携帯ラジオを用意する。
 - 非常時持出品を準備しておく。
 - 早く帰宅し、家族と連絡を取り、非常時に備える。
 - 飲料水や食料を最低でも3日分、できれば1週間分確保しておく。
 - 浸水に備えて家財道具は高い場所へ移動する。
 - 危険な地域では、いつでも避難できるよう準備をする。
 - 浸水に備えて土のうなどを準備しておく。
- つねに気象情報には、注意しておきましょう!

1時間の雨量と災害発生状況

激しい雨

1時間に30~50mmの雨

バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れやがけ崩れが起こりやすくなります。避難の準備を。

非常に激しい雨

1時間に50~80mmの雨

滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の河川は氾濫し、水害発生の可能性が高まります。

猛烈な雨

1時間に80mm以上の雨

息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。

家の周囲の安全対策

● 屋根

不安定な屋根のアンテナの補強。瓦のひび、割れ、ずれ、はがれがないか。トタンのめくれ、はがれはないか。

● ベランダ

鉢植えや物干し竿など飛散の可能性が高いものは室内へ。

● 窓ガラス

ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。強風による飛来物などに備え、飛散防止フィルムを貼る、外側から板でふさぐなどの処置を。

● 雨どい・雨戸

雨どいに落ち葉や砂が詰まっていないか。鍵ぎ目の外れや塗装のはがれ、腐りはないか。雨戸にガタツキやゆるみはないか。

● 外壁

モルタルの壁に亀裂はないか。板壁に腐りや浮きはないか。プロパンガスのボンベは固定されているか。

● 側溝

側溝が詰まると、道路冠水や浸水の原因になります。日頃から清掃にご協力をお願いします。